

誰のための憲法改「正」？

自民党草案を読み込むワクワク出前講座

馬場利子著

● 本体500円 + 税 / A5判並製 64頁 / 地湧社 ちゅう 2016年刊

このブックレットは、2012年4月に自民党が決議をした『憲法改正草案』を知り、その内容が私たちが大切に思っている憲法と余りにもかけ離れたものになっている事に驚き、何としても、多くの人に自民党改正案について知ってもらいたいと、始めた『憲法出前講座』でお話ししていた事をまとめたものです。



2012年4月と言えば、まだ、国内は2011年3月11日の東日本大震災による福島原発事故から1年たったばかりで、放射能や福島原発事故の影響も全く分からない状況でしたので、自民党が憲法改正をしようとしているのかどうか、私たちは意識をする余裕さえなかった頃でした。

しかし、2015年になると、国会では集団的自衛権行使を容認する安保関連法案が可決され、安倍総理は「憲法改正を行う」と何度も言及するようになりました。

万が一、今年2016年夏の参議院選挙で自民党が議席を増やすようなことがあれば、憲法改正の発議は現実のものとなる可能性も出てきました。

平和憲法を守るために出来ることをしよう・・・と出版社の地湧社の申し出もあって、このブックレットの発行となりました。

現自民党の幹部が、憲法を変えてどんな国にしたいと思っているのか、私たちは事前を知ることで、たとえ憲法改正の国民投票が行われることになっても、1人1人が正しい判断をし、平和憲法を守ることを選択することができます。

この自民党改正草案を読んでいく中で、反対に、私たち1人1人が、どんな国に住みたいのか、はっきりと意識していけると確信するようになりました。

つたないブックレットですが、同じ願いを持つ皆さんに、ぜひ、読んでいただき、出来れば、自民党の宣伝に乗せられない知識を共有する機会を作っていただければと、強く希望しています。

私たちの世代は、戦争もなく、学ぶことも働くことも、考えることも集うことも自由にできました。この平和な日本を将来世代にも手渡せるよう、力の限り、皆さんと一緒に動きたいと願っています。

どうぞ、よろしくお願いします。

2016年2月10日

馬場利子記

《目次》はじめまして / 憲法を守るべき人は誰？ / 憲法前文がこんなに変わる！ / 戦争放棄と安全保障、何が違うの？ / 国防軍がつくられる！ / 天皇が「元首」になるとは？ / 基本的人権はどうなるの？ / 基本的人権と私たちの暮らし / 公益・公の秩序を優先する自民党草案 / 家族の義務を盛り込むのはなぜ？ / 「緊急事態」条項って必要なの？ / もしも「憲法改正」が発議されたら？ / 私たちの望む未来を創りましょう！【巻末資料】自民党「憲法改正草案」(抜粋)